

平成 29 年 5 月 24 日

各 位

株式会社北洋銀行

**感染症起因菌同定システムを開発する北見情報技術株式会社様に
「北洋イノベーションファンド」を通じて 1,000 万円を出資しました
～日本政策金融公庫「資本性ローン」と協調で支援～**

北洋銀行は、平成 29 年 5 月 24 日付で北見情報技術株式会社様(本社:北見市 代表:安部 彰人)に対し、「北洋イノベーションファンド」を通じて 1,000 万円を出資しました。

当社は昭和 40 年に設立し、平成 13 年に現法人に組織変更したシステム開発会社です。顧客管理システムに強みを有し、クラウド型顧客管理システム「顧客蔵人(こきゃくくらうど)」を主要製品として展開しています。また、富山大学と感染症起因菌同定システムの共同開発にも注力しています。

従来の感染症起因菌同定技術では、1 菌種毎に起因菌の同定を行うために数時間を要し、さらに適合する菌を同定するまでには数日掛かっていました。その間に重篤な患者や、子供、高齢者の方々が命を落とすこともありました。本システムは、現時点では 200 菌種の同定を 110 分で可能とする画期的な技術、かつ、生命を救う重要なシステムです。当行は、このシステムを支えている当社を高く評価し、「北洋イノベーションファンド」を通じて出資しました。

今回の出資にあたっては、日本政策金融公庫と連携して対応を進め、当行がファンドによる出資を、日本政策金融公庫が資本性ローンで融資を行い、協調して当社の資金面を支援します。

「北洋イノベーションファンド」は、技術・商品・ビジネスモデル等に特長や優位性があり、成長が見込まれる道内企業のイノベーション活動を株式引受により支援することを目的として、平成 24 年 4 月に総額 5 億円で組成したファンドで、本件で 33 件目(累計出資額は 6 億 8 百万円)の出資となります。当行は今後も、企業支援と地域貢献の観点から、本ファンドを通じて積極的に出資活動を行っていきます。

記

北見情報技術株式会社様 会社概要

- 本社所在地 北見市美山町東1丁目 139 番地 11
- 代 表 者 代表取締役 安部 彰人
- 設立年月日 昭和 40 年 4 月 6 日
- 事 業 内 容 システム開発
- U R L <http://k-it.jp/index.html>

北洋イノベーションファンド概要

- ファンド総額 10 億円
- 投資対象先 原則、道内に本拠地を有する中小企業
- 投 資 金 額 1 社 3,000 万円以内(ただし発行済株式数の 50%未満)
- 投 資 方 法 原則、種類株式(無議決権、取得請求権を付しファンド期限までに買戻し)